



## 2年生・3年生の皆さん

## 図書館の使い方

改めまして、進級おめでとうございます！今年度の自分なりの目標は決まりましたか？2年生、オリエンテーション以来、図書館には一度も行ってない...という人！朝読書の本を自分で選びに図書館に来てください。新しい発見がきっとありますよ。

## 学校図書館の役割



学校の図書館は読書以外に、勉強をする、調べ学習で利用するという「学習センター」としての機能があります。また、部活動に関する情報、普段の生活の悩みを解決する情報、趣味や進学に関する情報を得るという「情報センター」としての機能も果たしています。または、一人でゆっくりする、身体の具合が悪いわけではないけれど少し眠りたいという時も図書館を利用してみましょう。静かなリラックススペースとしても機能していますので上手に使ってみましょう！



### 注意！



昨年度のクラスで学級文庫の本を持ち帰った人は必ず返却してください！

学級文庫の本は持ち帰らずクラスで読みましょう。1年生のオリエンテーション時に話しましたが、学校の本は貴重な税金で購入しています。学校の大切な資産ですので、返却をしてください。図書館は毎日開館しているわけではありませんので、借りた本の返却は多少遅れても構いません。ただし、そちらも必ず返却をしてください。（注）公共図書館の本、こちらは必ず「返却期限」を守って返却しましょう。

### 開館 昼休み

※図書委員が開館

※昼学活・昼清掃の日は開館なし

### 貸し出しと返却

貸し出し：3冊/2週間

※長期休みは5冊貸し出し可能

返却：昼休みに図書館で返却  
または職員室前の赤いブックポストへ返却

### 図書委員の皆さんへ

本年度も昼休みの開館作業、図書館の整備などよろしくお願ひします。図書委員会でお会いしましょう。

### 学級文庫

朝読書用に各クラスに30冊ずつ貸し出しをしています。持ち帰らず教室内で利用してください。学級文庫の本は、図書委員が専門委員会の度に5冊ずつ入れ替えを行っていきます。リクエストがある人は図書委員にお願いしてみましょう！

# 14歳から刑法上の扱いが変わる



日本の法律では、14歳から刑法上の扱いが変わります。

- ・14歳未満：原則として犯罪をしても刑罰は科されない(児童相談所などの対応)
- ・14歳以上：犯罪をすると、状況により家庭裁判所に送られたり、場合によっては刑事処分(少年院・懲役)を受ける可能性あり

これは刑法で定められている重要な区切りです。14歳以上は、少年法の中でも「犯罪少年」として扱われ、家庭裁判所の審判対象になります。簡単に言えば「子どもだから仕方ない」が通用しなくなる年齢になるわけです。保護される子どもから、責任を問われる少年・少女になるわけですね。他にも15歳・16歳・17歳・18歳と成長する度に社会で問われる責任は重くなっていきます。ですが、その分、自分で選択できる自由も増えていきます。責任と自由は背中合わせですね。なぜ14歳なのか？それには歴史的な背景や、日本の文化などが関係しています。気になる人はこんな本があるのでぜひ手に取ってみてください。



## 『僕らが生きているよのなかのしくみは「法」でわかる』 13歳からの法学入門

著者:遠藤研一郎 出版社:大和書房 2019年出版



また、子どもは、2023年に施行された「子ども基本法」という法律に守られています。例えば...「意見表明権」、学校の校則を見直す時は子どもも話し合いに参加できる権利。親の都合ではなく、その子にとって1番安心できる環境作りが優先されなければならない権利。どのような育ちの背景・家庭環境であっても同じように大切にされなければならない権利などをもっています。簡潔に言うと、

- ・学校 → 「先生が決める」だけじゃない
- ・家庭 → 「親の言う通り」だけじゃない
- ・社会 → 「子ども抜きで決めない」

刑法上は責任が増えるけど、子どもとして大切に保護もされています。ルールは守らないといけないけど、1人きりで頑張らなくてもいいのです。他にも具体的な例が載っているおすすめの本があります。よかったら読んでみてくださいね。



## 『こども基本法 こどもガイドブック』 こども家庭庁児童福祉文化財推薦作品

著作:平尾潔, 甲斐田万智子, 出野恵子, 中島早苗, 平野裕二,  
まえたたっひこ(イラスト) 出版社:子どもの未来社 2024年出版



2年生は14歳を迎え、3年生は受験生です。朝の読書でも、小説だけでなく、社会的なことを主題にした本(3類)、科学を主題にした本(4類)も読んでみてください。1年生よりは自分のこととして捉えることができるでしょう。そのような本を通して出会った知識や考え方が皆さんを大きく成長させ、「自分の意見」を作る材料になります。良い1年にしていきましょう! また図書館に来てね!!